

Celerra NS シリーズ インストールとメンテナンス

Course Description



このコースでは、Celerra NSシリーズの中でも統合型モデルについて主に取り上げます。

講義と実習を通じて、NS統合型のハードウェア・コンポーネント、ソフトウェア・コンポーネントの概要や初期インストール手順について学習します。この他に、統合型とゲートウェイ型との違いも検証します。このコースでは、データ・ムーバー、コントロール・ステーション、NAS Codeのアップグレード、交換手順についても学習します。また、オートコールやダイヤルイン手順の構成方法についても取り上げます。

コース番号:	MR-5CP-NSIMC-JPN		
コースタイプ:	講義	期間:	5日間

受講対象者

このコースは Celerra NS シリーズの多様なモデルのインストールに今後携わる方を対象としています。

受講前提条件

このコースの内容を理解し、完了するためには、適切な知識とスキルが必要です。前提となる知識は次のとおりです。

- NAS テクノロジー
- EMC Celerra 製品に関する知識
- CLARiX CX シリーズのプラットフォームの構成/管理方法
- Access Logix および Navisphere アプリケーション

目的

このコースを受講すると、下記の内容を学習することができます。

- NSシリーズ内の各モデルの独自の特性およびコンポーネントの差異の識別
- NSシリーズ統合型のインストールの実行に必要なツールの識別と使用
- 全NSシリーズのインストールに共通の主要手順の実行
- EMC担当者に技術的な問題を通知し、問題をリモートで解決できるオートコール・ダイヤルインの設定
- ハードウェア・コンポーネントの交換
- ソフトウェア・アップグレードの実行

Celerra NS シリーズ インストールとメンテナンス

Course Description



モジュールの内容

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースには、次のモジュールが用意されています。

- 製品のインストールと構成の概要
- Celerra システムの接続性コンポーネントの紹介
- Celerra セットアップ・ウィザードの使用
- Celerra NS 統合システムのインストールと構成
- 異なる Celerra NS モデルのコンポーネントの識別
- EMC NAS ソフトウェアの使用
- ソフトウェア・アップグレード手順の準備と実行
- DM アップグレードと交換の準備と実行
- CS アップグレードと交換の準備と実行
- 正しい電源停止の手順
- Celerra ネットワーク・サーバ・ハードウェアのアップグレード手順ガイドの概要
- オートコール・ダイヤルインの設定
- 基本インストールのトラブルシューティング

実習

講義で学習した知識を実習で確認します。このコースには下記の実習があります。

- NS 統合型ケーブル配線と電源投入手順
- CX バック・エンドの構成
- ファイル・システム作成とエクスポート
- ディスク・ドライブの追加
- NS 統合型ファクトリーインストール手順
- NAS コードのアップグレード
- ハードウェアの交換(データ・ムーバーとコントロール・ステーション)
- シャットダウン
- オートコールの設定

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースでは、実習形式の実力テストがあります。